

津島附属中学校 Q&A

No.	項目	質問	回答
1	教育理念	愛知県へ中高一貫教育導入するということで、初めてのことばかりで、先のことは時代に応じて良い方向へ臨機応変にやっていただきたいと思っておりますが、子どもたちが入学し、6年後のビジョンを教えてください。	津島附属中学校では中高6年間を通して、「多様な文化を理解し尊重する精神をもち、世界や地域社会の発展に貢献する探究心、確かな学力、思いやりを身に付けた、たくましい人材の育成」を目指します。
2	学校生活	附属中学校の生活クラスと授業クラスの違いは何ですか。	各教科、道徳、総合的な学習の時間は、26～28名の授業クラスで実施する予定です。一方、学級活動や給食などは40人の生活クラスで行います。
3	学校生活	通常2クラス、教科は少人数制の3クラスということですが、その教科のクラス分けは習熟度(テストの結果順位等)で決まるのでしょうか。	授業クラスのクラスの分け方については、現在、検討中です。
4	学校生活	アルバイトは禁止していますか。	アルバイトは原則として認められません。ただし、中学生の就業が認められている新聞配達等については学校に相談してください。
5	教育内容	小学校で習う以上の英語力が入学当初から必要なのでしょうか。現段階で英語教室や英語塾に通っていないと難しいのでしょうか。中学入学までに求められる英語力がどの程度のものか知りたいです。	中学校入学時点で、小学校の外国語学習よりも高度な英語の力は必須ではありません。小学校の「外国語活動・外国語」で身に付けてきた英語力があればよいです。
6	教育内容	中学校の勉強の内容は他の中学校とは違うのですか。また、一般的な学習は家庭でするのですか。	本校は、学校教育法第1条に規定する学校(以下「一条校」といいます。)ですので、中学校で履修すべき学習内容については公立の中学校と同じです。探究的な学習を中心に進めますが、基礎的な知識や技能についても学んでいきます。
7	教育内容	公立中学とのカリキュラムの違いを教えてください。	「探究」「行動」「振り返り」の相互作用を通じた協働学習を全ての教科・総合的な学習の時間・課外活動(奉仕活動)等で実施します。1週間の授業時数は、標準授業時数よりも2時間多い、週31時間です。この2時間は、全学年で総合的な学習の時間を2時間増やします。
8	教育内容	良くも悪くも学力差が生じた場合はどのような指導をしてもらえますか。	個別に相談しながら、丁寧に対応していきます。
9	教育内容	海外での語学研修は必須かどうか、費用はいくらぐらいになりそうかを教えてください。	海外語学研修は、希望者のみの予定です。費用については、来年度の夏頃に予定している学校説明会にて概算をお伝えする予定です。
10	教育内容	中高一貫だからこそ実現したい教育内容と、その具体的な構想について教えてください。	中学校では、主体的・協働的で探究的な学びに取り組みます。2025年度に高校における普通科の一部を学科改編して設置する国際探究科での学びにつなげます。中高6年間を通して、多様な文化を理解し尊重する精神をもち、世界や地域社会の発展に貢献する探究心、確かな学力、思いやりを身に付けた、たくましい人材の育成を目指します。
11	教育内容	答えのない問題、課題に取り組む中で、評価、成績はどのような基準でつけられるのか。	評価の方法等については、現在検討中です。
12	教育内容	附属中学校の国際探究コースは、普通コースと何が違うのですか。	附属中学校の国際探究コースは、世界基準の授業プログラムを行います。また、異なる文化や価値観を知り、国際的な視野を広げる学びを大切にし、探究活動を充実させます。
13	教育内容	国際探究コースは、文系に進んで行くということですか。理系にも進めますか。	文理どちらにも対応できます。

津島附属中学校 Q&A

No.	項目	質問	回答
14	教員配置	探究的な学び、国際的な人材を育成するための教職員の確保はどのようにするのでしょうか。	市町村立の小中学校教員、及び中学免許をもつ県立高校教員を配置する予定です。
15	教員配置	高校と活動を共に行うことがあると説明されたのですが、授業など高校の先生が教えることはあるのでしょうか。	附属中学校の授業は、市町村立の小中学校教員、及び中学免許をもつ県立高校教員が行う予定です。中高合同で活動を行う際は、高校の教員が指導する場合も考えられますが、具体については、今後、検討します。
16	給食	給食はありますか。	給食はあります。津島市の給食センターから配送する予定で調整しています。
17	行事	どんな行事を考えていますか。	附属中学校の行事については現在検討中です。その中で、津島高校との合同行事の実施も考えています。
18	制服	制服や体操服の有無について教えてください。	制服は、令和6年度より津島高校で導入されるブレザータイプの新制服を津島附属中学校でも導入します。体操服等については、現在、検討中です。
19	設備	校舎はいつ完成しますか。津島中学の修学旅行はどこへ行くのですか。	校舎の完成は、2024年度末を予定しています。附属中学校の修学旅行の行先等については、今後、検討します。
20	通学方法	主要な駅(津島駅、国府宮駅など)からなど、通学バスは出ますでしょうか。	通学バスが出ることは予定をしておりません。現在の津島高校生は最寄駅から自転車を使うことが多いです。
21	入学者選抜	入学後、学校理念と合わなかった場合などで、地域の中学校へ転校することは可能ですか。	可能ですが、愛知県が導入する中高一貫校は、中高6年間の継続した学びができることが特徴です。そのため、原則、6年間の学びを貫くことを求めます。出願時にご家庭でよく話し合っていたいただいた上で出願してください。
22	入学者選抜	入学者にはどのような資質を求めますか。	面接で次の内容を見ていきます。 ① チェンジ・メーカーの育成や探究学習にとって重要な資質(探究心、共感力、寛容性、粘り強さなど) ② 導入校の教育方針やカリキュラムへの理解、中高6年間にわたって探究的な学びを続けようとする意欲、志望動機
23	入学者選抜	インターナショナルスクール等の生徒を受け入れていますか。	県教育委員会へ事前にご相談ください。
24	入学者選抜	普通コースとそれ以外で試験内容の異なる項目を教えてください。また、試験日は同一ですか。	普通コース(明和、半田、刈谷)と国際探究コース(津島)は、入学者選考の実施方法は同じです。入学者選抜の日程は、普通コース、国際探究コースは、一次選抜(適性検査)は、2025年1月11日(土)、二次選抜(面接)は、2025年1月18日(土)です。詳しくは、児童・保護者説明会の資料または記者発表資料をご覧ください。
25	入学者選抜	国立中学校との受験の併願は可能でしょうか。	試験日程が重ならなければ、国立、私立と併願することは可能ですが、相手校の受験要項等を確認してください。また、入学確約書提出後の入学辞退は、保護者の転勤などやむを得ない場合を除き、原則として認められません。

津島附属中学校 Q&A

No.	項目	質問	回答
26	入学者選抜	全問選択式ということですが、選択式の問題で本当に思考力や表現力をはかることはできるのでしょうか。	適性検査は、小学校で学習した範囲内で、複数の教科を組み合わせた内容とし、知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力を測る問題となります。
27	入学者選抜	受験校を選択するにあたり、各学校で受験時の学力レベルに差はありますでしょうか。	受験校の選択については、各学校の教育理念や教育内容等を参考にご判断ください。
28	入学者選抜	入試問題は各学校で違いますか。それとも共通ですか。	適性検査の問題は共通です。
29	入学者選抜	可否を決定するにあたり、英検などの取得や学校内での生徒会などの役割、通知表の◎の多さなど、どの部分が重要視されますか。	一次選抜と二次選抜の結果を総合的に判断して可否を決定します。通知表の内容は参考とします。
30	入学者選抜	内申点(通知表)の影響は、どの程度ありますか。	一次選抜と二次選抜の結果を総合的に判断して可否を決定します。通知表の内容は参考とします。
31	入学者選抜	塾などは通わずの受験となります。対策アドバイス、そして目安となる成績基準はありますか。また、受験の勉強の仕方について教えてください。	適性検査は、小学校で学習した範囲内で、複数の教科を組み合わせた内容とし、知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力などを測る問題となります。英語は出題せず、全問選択式とします。出願に関して成績基準はありません。
32	費用	教材費や行事積立金は特色ある授業をする分、割高になるイメージがあるがどうでしょうか。	教材費や行事積立金などは、市町村立の公立中学校よりも増える予定です。来年の夏頃に予定している学校説明会にて概算をお伝えする予定です。
33	部活動	勉強だけでなく部活動も行うことができるのでしょうか。また、部活動がある場合、高校生と一緒に行うことになるのでしょうか。	部活動のあり方については、現在検討しております。来年の夏頃にお示しする予定です。
34	部活動	中学校の部活動に入らず、外部スクール(クラブチームなど)に入ることは可能でしょうか。	可能です。
35	高校進学	津島中学校に入学したら必ず津島高校に入学しなければならないのでしょうか。他の県立高校や私立高校を受験して進学することは可能ですか。	原則、津島高校国際探究科へ進学することになります。やむをえず、他の高校への進学を希望される場合は、個別に相談に応じます。高校進学のための指導がなされないことにご留意ください。
36	高校進学	附属中学校から津島高等学校への進学について条件はありますか。	ありません。愛知県が導入をする併設型中高一貫校は、附属中学校から津島高等学校国際探究科へは、入学者選抜を経ずに進学できます。
37	高校進学	附属中学校から津島高等学校に内部進学する場合、普通科と国際探究科(2025年度開設)のどちらの科に進むことができますか。	中高6年間を通して、国際的な視野で探究的な学びを行うため、原則、国際探究科への進学となります。
38	高校	学科改編により、高校に国際探究科が新設されるのはいつですか。また、現在の普通科はどうなりますか。	2025年度4月より、普通科の一部を国際探究科に学科改編する予定です。学科改編に伴い、普通科と国際探究科の併置校になります。
39	高校	普通科と国際探究科の募集人数はどうなりますか。	2025年度の学科改編後の普通科と国際探究科の募集人数はできるだけ早くお示しできるよう現在検討中です。
40	高校	国際探究科について、普通科との違いを教えてください。	国際探究科は、「専門教育を主とする学科」であり、普通教育の他に、国際関係や探究活動に関する学校設定教科を設置するとともに、課題研究や研究発表などの探究活動をより重視する学科となります。
41	高校	高入生(高等学校からの入学生)は、高等学校への入学者選抜時にどのような選択が可能ですか。	高入生は、高等学校への入学者選抜時に、普通科と国際探究科の選択が可能です。
42	高校	高等学校から入学するときに国際探究科には進学できますか。	市町村立中学校や私立・国立の中学校等からも、国際探究科を志願することができます。

津島附属中学校 Q&A

No.	項目	質問	回答
43	高校	高入生と内進生(附属中学校からの入学生)は、全く別のカリキュラムですか。また、基本、交わらないのですか。また、高入生と内進生を混合するのであれば、その目的やメリット、指導法を教えてください。	高校進学時の学級編制や学習体制、混合時期については、現在検討中です。
44	高校	高等学校に進学してから希望進路が変わって、国際探究科から普通科への変更、文系から理系への変更などを希望した場合に、対応は可能ですか。	津島高等学校への入学後、途中で国際探究科から普通科に変更することは原則できません。文系・理系の選択は2年生からなので、高等学校に入学した後に決めます。2年生に進級後の、コース変更は原則できません。
45	大学進学	中高一貫を選ぶ親は、大学進学を希望している方が公立中学よりは多いと思います。6年後、津島高校の大学進学実績を超えていく感じで目指しますか。	進学実績については、特段の目標とはしていません。本校で学んだ生徒たちがより豊かな人生を送れるような進路指導をまいります。
46	その他	今回の中高一貫校の探究学習のスタイルを、各自治体の公立小中学校それぞれで展開していくことはできないもののでしょうか。	各自治体には各自治体の特色がありますが、探究学習を展開することは可能です。本校では特に中高6年間を通した一貫性のある学びができることが特長です。